



巖木小だより No. 6

令和元年9月12日
唐津市立巖木小学校
文責:黒木 恵二

～ 豊かな心を培い 夢に向かって 主体的・創造的に活動する児童の育成 ～

「育友会除草作業ありがとうございました」

8月24日(土)7:00から育友会除草作業が行われました。

グラウンドに伸びた草は雨上がりで後で抜けやすく、全校児童も一緒に汗を流し作業しました。父親班は、樹木剪定、溝さらい、土砂の運搬等、母親班は除草作業の後、図書室でベルマーク仕分け作業・集計を行っていただきました。

全校児童が気持ちよく2学期を迎えられるよう学校環境が整いました。育友会生活部の保護者の方々を中心に、皆さんで学校をきれいにいただき、本当にありがとうございました。



「2学期が始まりました」

9月2日(月)全校児童が全員そろっての始業式を行いました。3年生に1名の転入生があり、全校児童89名になりました。

2学期は多くの学校行事や様々な活動があります。11月19日(火)は佐賀県教育委員会指定の外国語活動研究発表会を行います。外国語でコミュニケーションを図る楽しさを実感し、自分の思いを伝え合う児童像を目指しています。

保護者、家庭、地域の皆様、2学期も巖木小学校への温かいご支援を宜しく願っています。



「巖木町緑の少年団、全国表彰で佐賀新聞社が取材に来ました」

9月10日(火)昼休みに佐賀新聞から全国表彰の取材にこられました。児童代表で北海道の全国表彰式に行った6年生3人が取材を受けました。

記者さんの質問に、「これからも活動を広げて緑や花を増やしていきたい」(森さん)、「地域クリーン作戦を学校周辺以外にも広げていきたい」(秀島さん)、「これからもこの活動を巖木小学校で続けていきたいし、つなげていきたいと思います。日本全体も緑いっぱいになりたいと思います」(元浦さん)と答えていました。

今後も巖木町緑の少年団の活動をどうぞよろしく願っています。

